社会医療法人財団 石心会
川崎幸病院

患者支援センター
地域医療連携室ニュース

2021年6月号

川崎幸病院　患者支援センター 地域医療連携室　TEL:044-544-4611(代)
〒212-0014　神奈川県川崎市幸区大宮町31番27

第二川崎幸クリニック ブレストセンターのご紹介

川崎幸病院
乳腺外科副部長　**木村　芙英**

■ 専門分野・得意とする手技

乳癌の検診・診断・治療、乳房の良性病変に対する治療

■ 略歴

2003年　東京医科大学医学部　卒業
2003年　自治医科大学　消化器一般外科・外科ローテーション
2005年　東京医科大学　乳腺科　入局
2006年　がん研究会がん研究所細胞生物部　研究生
2008年　東京医科大学　乳腺科臨床研究医
2009年　東京医科大学　乳腺科助教
2016年　第二川崎幸クリニック　乳腺外科　入職
2019年　川崎幸病院　乳腺外科副部長

■ 学会認定・資格等

日本外科学会専門医
日本乳癌学会専門医・指導医
マンモグラフィー読影認定医
日本超音波医学会　超音波専門医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医
「がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会の開催指針」に基づく研修終了
医学博士
東京医科大学病院　乳腺科兼任講師

いつも多くの患者さんをご紹介いただき有難うございます。私と中村の常勤医師2名と非常勤医師により診療を行ってまいりましたが、本年度より新しく関医師を迎え入れることで、より充実した診療体制を構築することができました。第二川崎幸クリニックの外来診療枠を大幅に増加することで受診までの患者様の待ち時間を少なくし、不安を素早く解決することを目指していきます。また、子育てで忙しい女性やご高齢の女性にも、近隣で通いやすいようにさいわい鹿島田クリニックの外来枠も増幅しました。

乳腺外科では乳癌を始めとする悪性疾患の検診・診断・治療を中心に、乳腺炎、葉状腫瘍などの良性疾患治療も行います。画像診断は乳癌を発見する上で精度が重要となります。クオリティの高いBモード画像に加えエラストグラフィ画像と血流情報で良悪性の判断をするためにHitachi HI VISION Ascendusを超音波機種として使用しています。またマンモグラフィも本年度より、トモシンセシス(連続断層像)を導入することで精度の向上を目指していきます。また近年話題になっている遺伝診療も近隣大学病院と連携し積極的に取り入れています。乳癌は40代～60代に発症のピークがあります。この年代は社会や家庭において大切な役割を担っております。そのような忙しい方に個々のライフスタイルと各々の乳癌の性質にあった個別化治療を親身になって提案してまいります。

2020年度はCOVID－19の影響により乳癌診療も停滞したため、十分な医療を地域に提供できない側面もありました。今年度は感染状況下においても患者様にお役立ていただけるよう努めてまいります。引き続き当院との連携にご協力いただけますと幸いです。今後とも宜しくお願い申し上げます。

ブレストセンターのご案内

ブレストセンターが扱う主な病気

乳癌（診断、手術、薬物療法、放射線治療）、乳腺良性腫瘍、乳腺炎、女性化乳房症、乳癌検診
※授乳中の乳腺炎は、かかりつけの産婦人科にご相談下さい。

ブレストセンターの特色

乳腺専門医が乳癌診療ガイドラインに沿った治療を迅速・丁寧に行うことで地域の皆様に貢献してまいります。 乳癌手術、放射線療法、化学療法を含む薬物療法は、すべて第二川崎幸クリニックと川崎幸病院が一体となって行います。

検診

当院では対策型の乳癌検診に加え、任意型の個人検診も行っています。対策型検診では精度管理中央機構より認定された医師が読影を行い、必要時は第3読影医によるトリプルチェックを取り入れています。その結果、県からのプロセス指標では高い評価を頂いております（右表）。任意型検診ではマンモグラフィに超音波を用いて総合的に判定をすることで、より精度の高い検診を提供しています。

	受診者数	要精検率	癌発見率	陽性反応禍中度
全国平均値	1,436,016名	5.4%	0.2%	4.5%
第二川崎幸クリニック	1,989名	6.8%	0.7%	10.3%

第10回全国集計結果報告（2017年度検診分）
対象：40-69歳　MMG単独及びMMG+視触診

診断

マンモグラフィと超音波にて乳房内の病変を総合診断いたします。乳がんの診断を確定する場合、良悪性の判定が画像診断では困難な場合には穿刺吸引細胞診、針生検や吸引式組織生検を行います。また良悪の鑑別や乳癌の広がり診断、化学療法の効果判定のためにMRIを行います。

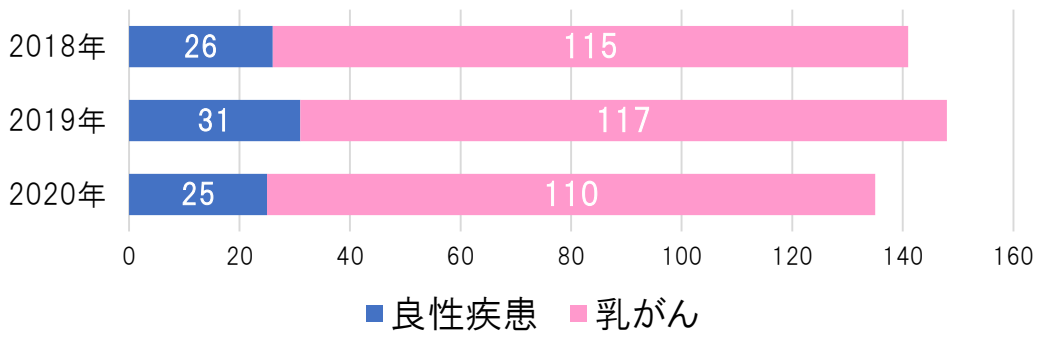
治療

乳癌手術は乳房部分切除術、乳房切除術、センチネルリンパ節生検、腋窩廓清を入院施設のある川崎幸病院で、日帰りでの切開生検、腫瘤切除は第二川崎幸クリニック内で行います。術後の経過観察、薬物療法は第二川崎幸クリニックで行うことは可能です。術後放射線治療は川崎幸病院にて通院で行えます。術前・術後化学療法、分子標的治療、ホルモン療法は基本的には外来で行いますが、入院を要する際には川崎幸病院で行います。また緩和医療が必要な場合には協力施設と連携しながら進めて参ります。

術後の経過観察

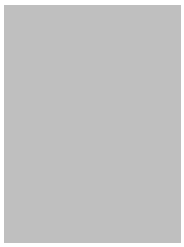
乳がんの再発には局所再発と遠隔転移による再発とがあります。局所再発は早期に発見すれば外科的に根治できる可能性があります。また、新たな乳がんが同側、あるいは対側に発生する可能性が高くなっています。そのために1年に1回はマンモグラフィと超音波で経過観察いたします。遠隔転移による再発に関してですが、症状が発生してから治療を始めても症状の無いうちにより早期に発見しても薬物療法による延命効果には変わりはありません。従いまして、症状のない間は遠隔転移の検査は行いません。ただし、生活設計上、現在の状況を詳しくお知りになりたいときはその旨お知らせください。検査を計画いたします。

乳腺手術実績推移



デジタル超音波診断装置

ブレストセンターのご案内



中村　幸子

略歴　2005年　東海大学医学部卒業
2005年　都立豊島病院　初期研修医
2007年　東京医科大学病院　乳腺科　入局
2009年　大阪大学　乳腺内分泌外科学講座　大学院生
2013年　東京医科大学　病院乳腺科　助教
2014年　東京共済病院　乳腺科
2017年　第二川崎幸クリニック　乳腺外科

認定資格
日本外科学会専門医
日本乳癌学会専門医
マンモグラフィー読影認定医
「がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会の開催指針」に基づく研修終了
医学博士

早いもので第二川崎幸クリニックに勤務して5年目となりました。その間に乳癌診療は目まぐるしく進歩したように感じます。新しい機序の薬剤が次々とスタンダード化し、遺伝診療が日常的に行われ、リスクリダクション手術が保険適応となり、この勢いは今後も続きそうです。乳癌患者さんの未来が開けることは大変嬉しく、やりがいを感じております。近い将来、遺伝医療に関わる資格を得て、より患者さんの利益に貢献できたらと考えております。

関　晶南

略歴　2013年　高知大学医学部卒業
2013年　東京臨海病院　初期研修医
2015年　聖路加国際病院
2021年　第二川崎幸クリニック　乳腺外科

認定資格
日本外科学会専門医
日本乳癌学会認定医
マンモグラフィー読影認定医
乳腺超音波読影認定医
「がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会の開催指針」に基づく研修終了

5月より第二川崎幸クリニックに入職いたしました。医師9年目、乳腺診療を始めて7年目になります。まだまだ勉強中ですが、この地域の方々の乳房に対する不安に、丁寧に対応させていただきたいと思っております。良性悪性問わず、ぜひご紹介ください。皆様と協力し、より良い医療を提供できるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

乳がん看護認定看護師

國澤　美智代

乳がん看護認定看護師として、多職種協働で乳がん患者さんとその家族の方々へ治療に伴う症状への対処方法、治療前後の症状や心のサポートをさせて頂いています。患者さんのお話を伺い、一緒に考えていくようにしています。

ブレストセンタースタッフ

ブレストセンターと連携しています

形成外科部長
美容外科センター長
佐藤　兼重

乳腺外科と連携のもと、乳癌切除後の再建治療をしばしば行いますが、乳癌切除と同時に行う治療が多いです。
再建方法は人工物（組織拡張器で組織を拡張したのち、シリコンインプラントに入れ替える方法）と自家組織による方法があります。自家組織再建は主に広背筋皮弁移植を行っていますが、相談して方法は決定されます。後日乳頭・乳輪再建を行うこともあります。

放射線治療科部長
放射線治療センター長
加藤　大基

当科は、川崎幸病院1階において治療を行っています。乳癌治療に関しては、乳房温存術後照射、乳房切除術後照射(PMRT)をはじめ、骨転移などに対する緩和照射まで幅広く行っております。通院期間を短くでき、治療成績や有害事象に遜色のない、乳房温存術後照射に対する寡分割照射法や、骨転移に対する単回照射も積極的に行っています。

ブレストセンター　外来のご案内

ブレストセンター　外来担当表 （2021年6月現在）

■乳腺外科	時間帯	月	火	水	木	金	土
第二川崎幸クリニック ●(1･3･5週)/(2･4週) ○４週のみ休診	午前	木村 芙英	木村 芙英	中村 幸子	中村 幸子	木村 芙英	●関/中村
		関 晶南	中村 幸子	関 晶南	関 晶南		○担当医交替制
	午後	※担当医交替制	中村 幸子	中村 幸子	木村 芙英	木村 芙英	
			正村 滋	関 晶南	関 晶南	関 晶南	
さいわい鹿島田クリニック	午前		後藤 有紀				邱 明麟
	午後		木村 芙英	邱 明麟	中村 幸子		邱 明麟

◎赤字表記は常勤医になります。
※木村･中村･関のうち、2名が診療を行います。

外来診療は全て予約制となります。ご予約、お問い合わせは、各施設までお願いします。

外　来

第二川崎幸クリニック

神奈川県川崎市幸区都町39-1

☎ 044-511-2112

川崎駅西口より、第二川崎幸クリニック行の
無料シャトルバスを運行しております。
時刻表等はQRコードよりご確認ください。

さいわい鹿島田クリニック

神奈川県川崎市幸区新塚越201
ルリエ新川崎3階･4階

☎ 044-556-2722

JR南武線　　鹿島田駅より　徒歩約1分
JR横須賀線　新川崎駅より　徒歩約5分

入　院　・　手　術

川崎幸病院

社会医療法人財団 石心会

川崎市幸区大宮町31番27

地域医療連携室直通
☎ 044-544-4638